

令和6年度事業報告

1 事業の概要

令和6年度の当センターの事業実績としては、前年度に比べ請負の受注額は6.1%の減少となりましたが、請負から派遣に移行した職があったため、派遣の受注額は162.6%の増加となりました。登録会員数は3人減となり、依然、減少傾向が続いている状況です。

こうした中、独自事業の実施に向けては、シルバー農園の事業化を考える同好会では、大根、ジャガイモなどを試験的に栽培し、会員向けに販売しました。また、市民を対象とした初心者向けパソコン講習会を開催したところであり、今後も継続した事業化に向け検討を進めています。

また、会員の退会抑制を図り会員増を進めていく取り組みとして、令和6年度からゴールド会員制度、夫婦会員会費割引制度を導入し、現在では対象となる会員に利用されています。会員優待割引制度（シルバーフレンドリーショップ制度）については、協力店舗の募集、打合せを行い、令和7年4月1日から市内9店舗の協力を得て、実施する運びとなりました。

本年度は「第3次基本計画」最終年であったことから、シルバー事業の発展と地域の期待に応えるとともに、今後も会員の生きがいの充実や魅力あるセンターを目指して、令和7年度を初年度とする「第4次基本計画」を策定しました。

また、経費の効率的な執行に努めるなど、財政健全化への取り組みを進めながら、登別市の協力を得て事業の適正な運営に努めました。

以下、各部会等が実施した事業について、報告いたします。

◎請負・委任

| 区 分 | 令和6年度 | 令和5年度 | 比較増減 | 対前年増減比 |
|-------|-----------|-----------|----------|--------|
| 登録会員数 | 273人 | 276人 | -3人 | -1.1% |
| 受注件数 | 1,520件 | 1,648件 | -128件 | -7.8% |
| 受注金額 | 138,145千円 | 147,102千円 | -8,957千円 | -6.1% |

◎シルバー派遣

| 区 分 | 令和6年度 | 令和5年度 | 比較増減 | 対前年増減比 |
|-------|----------|----------|----------|--------|
| 就業延人員 | 1,814人・日 | 1,053人・日 | 761人・日 | 72.3% |
| 受注件数 | 6件 | 4件 | 2件 | 50.0% |
| 契約金額 | 18,384千円 | 7,001千円 | 11,383千円 | 162.6% |

2 事業の実施内容

【総務関係】

1 各種会議の運営

センターの業務執行決定機関である理事会をはじめ、各部会、委員会を適時に開催し、事業の適正な運営を行いました。

◎定時総会 令和6年5月30日（木）14：00～ 登別市民会館 中ホール

◎理事会 6回 ◎就業調整委員会 5回

◎総務部会 5回 ◎配分金等検討委員会 2回

◎事業開発部会 5回 ◎班長会議 2回

◎安全就業委員会 5回 ◎会報編集委員会 12回

2 会員入会の促進

(1) 会員と役職員で協力し合い、口コミ等による「会員ひとりが一人の加入促進運動」を引き続き実施し、会員入会の促進に努めました。

(2) 毎月1回シルバー人材センターで入会説明会を開催し、シルバー事業に対する理解と協力を得て会員の入会に努めました。

(3) 会員の入会促進を図るため、就業の開拓の取組みと併せて、新規会員、特に女性会員の入会に努めました。

(4) 登別市主催の「かるやか元氣塾」で新規会員の入会促進を図るため、シルバー人材センターのPR活動を行いました。

・6月13日（木）、7月2日（火）、9月4日（水） 計3回

◎月別入会者数

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 男性 | 4 | 0 | 0 | 3 | 2 | 1 | 7 | 2 | 0 | 2 | 1 | 1 |
| 女性 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 5 | 1 | 0 | 3 | 3 | 2 | 8 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 |
| 男子：23 女性：7 合計：30名 | | | | | | | | | | | | |

3 行政機関や各種団体等との連携

事業の円滑な運営のため、登別市や北海道シルバー人材センター連合会及び他市センターなど関係機関・団体との連携・情報収集に努めました。

4 情報の提供

インターネットや会報の発行、並びにボランティア活動など様々な機会を通じて会員及び市民への情報提供を行いました。

- (1)センターの事業計画書、収支計算書等について、一般の閲覧に供するなど情報公開に努めました。
- (2)ホームページの内容を随時更新し、より新しい情報発信に努めました。
- (3)会報「よろこび」を年4回発行し、会員や賛助会員等に配布しました。
- (4)市の公共施設等に、シルバー人材センターのパンフレットと会報「よろこび」を置き、広報活動に努めました。
- (5)市民との触れ合いやセンター事業の理解を深めてもらうために、市民との触れ合いを重きにおいた事業の開催を目指しましたが、実施には至りませんでした。

5 会員組織の充実

センターの運営状況や事業活動、各種行事等を通して役職員と事務局そして会員との意思疎通を図りました。

- (1)地区別懇談会を開催し、会員の意見要望を聴取して組織の活性化に努めました。

◎実施状況

| 開催日 | 場 所 | 班 | 参加人数 |
|---------|--------------|---|------|
| R7.2.19 | 鷲別コミュニティセンター | 16・17・18・19・20・21・22・23 | 31名 |
| R7.2.20 | 登別市民会館 | 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・ 12・13・14・15 | 39名 |

- (2)地域班独自の懇談会や交流会等の開催にあたっては、センターの助成制度の積極的な活用を周知し、支援に努めましたが開催には至りませんでした。
- (3)会員同士の交流を図るため、各種講習会やイベントを開催しました。
 - ・家庭菜園講習会 令和6年4月19日(金) 10:00～ 登別市民会館 大会議室
講 師：川岸 理恵 氏
参加人数：23名
 - ・写真撮影講習会 令和6年8月29日(木) 13:30～ 登別市民活動センター2階B室
講 師：山田 清滋 氏
参加人数：9名

6 事務局の効率的な運営

事務局内における情報の共有化を図り、各種研修会等への参加によって、職員の事務処理能力の向上に努め、業務の円滑な運営と効率化の促進に努めました。

- (1)北海道シルバー人材センター連合会の主催する各種の会議等に積極的に参加し、職員としての資質の向上に努めました。
 - ・令和6年度事務局長会議 令和6年7月17日
 - ・令和6年度全シ協人員拡大・就業開拓担当者会議 令和6年8月13日～26日
 - ・令和6年度会計担当者研修会 令和6年10月1日
 - ・令和6年度業務担当者研修会 令和6年10月17日
 - ・令和6年度道南ブロック会議 令和6年10月24日～25日
 - ・令和6年度安全就業推進員研修会 令和6年11月7日
 - ・令和6年度シルバー事業情報交換会議 令和6年11月11日～12月10日
 - ・令和6年度道南ブロック研修会 令和6年11月27日～28日

- ・緊急安全対策会議及び収支相償に係る決算事務処理説明会
令和6年12月17日
- ・令和6年度派遣実務担当者研修会（オンライン）
令和7年1月30日～31日
- ・令和6年度安全就業指導員会議
令和7年2月3日～28日
- ・令和6年度理事長会議
令和7年3月4日

7 地域社会参加活動

地域社会に親しまれるシルバー人材センターを目指し、市民の理解・関心の向上のため、会員と役職員が協力し合い、ボランティア活動を実施しました。

(1) アイラブロード

- ・主 催 登別市
- ・日 時 令和6年7月9日（火）10：00～
- ・場 所 市道カルルス路線（旧労働福祉センター～旧陸上競技場）
- ・内 容 植樹木の除草・花苗の植込み等
- ・参加人数 24名

(2) みどりの講習会 ボランティア講師

- ・主 催 登別市
- ・実 施 日 令和6年8月28日（水）
- ・場 所 亀田記念公園
- ・内 容 剪定講習会
- ・講 師 剪定班 茨目 隆 氏
- ・参加人数 一般市民4名

8 財政基盤の強化

財政基盤の確立のため、国、市からの補助金の確保や公共施設管理等の新規事業の要請に努めました。また、全国シルバー人材センター事業協会の要請活動と併せ登別市長に独自要請を行いました。

- ・実 施 日 令和6年10月29日（火）
三役と部会長が全国シルバー人材センター事業協会からの支援要望書を添えて、登別市長への要請を行いました。

9 基本計画の推進

第3次基本計画は、今年度が最終年度となることから計画の検証とともに、第4次基本計画を策定しました。

10 理事会の活性化

各部会、各委員会の組織運営の活性化に努め、合同会議の開催、理事の資質向上を図るため研修会を開催しました。

- ・令和6年度理事研修会 令和6年5月22日（水）

11 福利厚生事業の実施

要綱に定める福利厚生事業の対象はありませんでした。

12 会員の退会抑制・福利厚生の充実

年々、会員数が減少する中、入会促進を図ることと同様に、会員数確保のためにも会員の退会を抑制することは、緊急かつ最優先の課題となっていることから、三つの制度を導入しました。

- (1) 夫婦会員会費割引制度
- (2) ゴールド会員制度
- (3) 会員優待割引制度（シルバーフレンドリーショップ制度）

【事業開発関係】

1 仕事量の確保

事業の普及啓発と就業の確保・開拓に向けて役職員が一丸となって就業開拓の促進に努めました。

- (1)「会員一人が一就業開拓」を合言葉に、会員各自が口コミ活動により会員の就業機会の拡大に努めました。
- (2)労働者派遣事業の一層の推進を図るため、北海道シルバー人材センター連合会と連携・協力のもと、会員の就業機会の拡大に努めました。
- (3)シルバー事業の活用と新規会員の加入促進を目的として、10月シルバーの日に大型店舗前でパンフレット等を配布する啓発活動を行いました。
 - ・実施日 令和6年10月8日(火) 10:00～11:00
 - ・参加人数 26名
 - ・イオン登別 475部
 - ・アーニス 248部
 - ・トライアル登別栄町店 240部
 - ・コープさっぽろしがイースト店 259部
 - ・コープさっぽろのぼりべつ桜木店 207部
 - ・コープさっぽろのぼりべつ東町店 90部
 - 配布部数合計 1,519部
- (4)市広報紙にパンフレットを折込み、全戸配布し、会員の増加及び受注の拡大を図りました。
(広報のぼりべつ9月号18,700枚)
- (5)生活支援サービスについて、福祉関係事業所との連携を図り、より一層の利用拡大に努めました。

2 就業機会及び就業の適正化

- (1)会員の就業機会の公平化を図るため、可能な限り就業のローテーション化を図り、就業人員の拡大に努めました。
- (2)公共施設就業現場の実態把握及び就業上における改善点の有無等の確認のため、パトロールを実施しました。
 - ・実施日 令和6年9月20日(金)、25日(水)
 - ・実施施設 10カ所
- (3)就業経験のない仕事へのチャレンジを呼びかけるなどミスマッチの防止解消に努めました。

3 会員の能力向上

発注者から信頼される就業に向け、各種技能講習会等を実施しました。

- (1)就業のために必要とする技術と技能の向上及び安全意識の高揚を図るため、技能講習会を実施しました。
 - ・第1回草刈講習会
 - 実施日 令和6年5月21日(火)
 - 場所 鉄南ふれあいセンター及び旧ニナルカ会館敷地
 - 講師 菖蒲 宏 氏
 - 参加人数 32名
 - ・第2回草刈講習会
 - 実施日 令和6年8月23日(金)
 - 場所 鉄南ふれあいセンター及び旧ニナルカ会館敷地
 - 講師 菖蒲 宏 氏
 - 参加人数 8名
 - ・第1回剪定講習会
 - 実施日 令和6年6月4日(火)
 - 場所 西公園(登別市中央町3丁目)
 - 講師 剪定班 八十嶋 弘充 氏
 - 参加人数 10名
 - ・第2回剪定講習会
 - 実施日 令和6年9月10日(火)
 - 場所 亀田記念公園
 - 講師 剪定班 八十嶋 弘充 氏
 - 参加人数 10名
- (2)剪定新規就業会員の初期投資負担軽減策として、新規会員1名に対し脚立を期間限定で無償貸与しました。
- (3)新入会員がスムーズに就業できるように、接遇研修・就業相談を実施しました。
 - ・1回目 令和6年10月15日(火) 参加者:3名
 - ・2回目 令和7年3月14日(金) 参加者:6名

(4)外部講師による全会員を対象とした、接遇研修を実施しました。

- ・実施日 令和6年11月15日(金)
- ・場所 登別市民会館 大会議室
- ・講師 伊藤 美奈 氏
- ・参加人数 35名

4 独自事業の推進

(1)昨年度に引き続きパソコン教室及びシルバー農園の事業化に努めました。

・パソコン教室

- 実施日 令和6年11月11日～19日(うち5日間)
- 場所 登別市民会館 視聴覚室
- 講師 浦崎 政徳 会員 柴田 秀秋 会員 門澤 亮一 会員
- 参加人数 6名

・シルバー農園

会員を対象に野菜即売会を開催し、完売しました。

- 実施日 令和6年 9月19日(木) ジャガイモ、玉ねぎ
- 10月28日(月) 大根
- 場所 シルバー人材センター駐車場

【安全就業関係】

『令和6年度 事故防止重点実施項目』のスローガンを設定し、事故防止及び安全就業に努めました。

スローガン

《安全第一 事故ゼロを目指そう》

1 安全就業の徹底と事故防止

「安全は第一であり、すべてに優先する。」を合い言葉に、無事故を目指しましたが、飛び石等による物損事故が4件発生しました。

- (1)事業執行計画(安全就業実施計画)を作成し、年間を通して安全就業の推進を図りました。
- (2)安全就業委員会において、安全就業委員及び安全対策推進員による就業シーズンの最盛期である7月から10月の繁忙期に重点実施期間を設け、安全パトロールを実施しました。
 - ・実施日 令和6年7月18日(木)、令和6年 8月 9日(金)
 - 令和6年9月12日(木)、令和6年10月10日(木)
 - ・場所 市内12カ所
 - ・人員 11名
- (3)「安全だより」においてヒヤリ・ハット体験事例の報告を求めましたが、会員からの体験事例報告はありませんでした。なお、第4次基本計画の策定に当たり会員アンケートの中で、ヒヤリ・ハットの体験事例の報告がありました。
- (4)新規受注にあたっては、事前に発注者宅を訪問・下見を実施し、仕事の内容や就業形態等を確認してから会員に提供し会員の安全かつ適正就業の確保に務めました。
- (5)「草刈り作業における事故防止対策」の徹底を図り、作業別安全就業基準違反による物損事故は発生しませんでした。
- (6)事故を起こした会員に対し、速やかに事故報告書の提出を求め、再発防止に努めました。

2 安全就業普及活動の実施

- (1)会員の安全就業啓発のため、定時総会時に併せて「安全宣言大会」を実施し、事故防止の意識高揚に努めました。
 - ・実施日 令和6年5月30日(木)
- (2)「安全だより」の発行を行い、安全就業に関する意識の高揚を図りました。
(4月号、7月号、10月号、1月号)
- (3)作業中の安全意識を高めるため、新入会員にシルバー人材センター安全のしおりを配布しました。
- (4)会員に対し、「安全標語」の募集・表彰を行い全会員の安全意識の高揚を図りました。
- (5)各種講習会において安全一口講話を実施し、安全意識の高揚を図りました。

3 会員の健康管理

- (1)会員の健康管理の徹底を図るため、健康診断の受診を奨励しました。
健康診断受診者：224名 未受診者：22名 未回答：58名

(2) 登別市担当グループの協力を得て、会員の健康維持のための「健康講話」を開催しました。

- ・実施日 令和7年1月23日(木)
- ・場所 鉄南ふれあいセンター 3階ホール
- ・講師 登別市保健福祉部健康長寿グループ
保健師 上原 志帆 氏
保健師 須田 郁美 氏
- ・内容 認知症予防について
かるやか体操
- ・参加人数 27名

(3) 救命処置要領等の習得のため「救命講習会」開催を予定しましたが、消防署移転業務のため開催できませんでした。

4 交通安全

交通事故防止のため、室蘭警察署の協力を得て「交通安全講話」を開催しました。また登別市と連携して地域の交通安全啓発活動に参加しました。

(1) 交通安全講話

- ・実施日 令和6年11月26日(火)
- ・場所 鷺別コミュニティセンター 会議室
- ・講師 室蘭警察署交通第1課企画規制第1係長
警部補 古賀 八州雄 氏
- ・内容 交通事故防止について
- ・参加人数 31名

(2) 交通安全啓発活動(人と旗の波街頭啓発活動)

- ・令和6年5月15日(水) 幌別小学校前 参加者: 5名
- ・令和6年7月17日(水) イオン登別店前 参加者: 12名
- ・令和6年8月22日(水) 鷺別小学校前 参加者: 2名
- ・令和6年10月8日(水) 旧登別婦人センター前
参加者: 7名
- ・令和7年3月7日(金) ラーメン山岡家室蘭店付近
参加者: 4名

5 情報収集

北海道シルバー人材センター連合会の主催する安全就業に関する各種会議に参加するとともに、クリンクルセンター安全衛生推進会議に参加し情報収集を行い、会員の安全就業に努めました。

【有料職業紹介事業】

有料職業紹介事業を実施しましたが、職業紹介には至りませんでした。

3 事故発生状況

物損事故発生状況(4件)

| 件数 | 発生日時 | 性別 | 事故の状況 |
|----|--------------------------------|----|---|
| 1 | 令和6年 6月27日 (木) 9:15頃 | 男 | 美園町5丁目の児童館除草(機械)作業中に、草の陰に隠れていた灯油タンクから伸びる燃料パイプを刈り払い機(チップソー使用)により切断した。 |
| 2 | 令和6年 7月12日 (金) 14:00頃 | 男 | 柏木町1丁目の市営団地除草(機械)作業中に、防護ネットを使用し刈り払い機で作業中、防護ネット又は刈り払い機の一部が駐車中の乗用車後部ドアに接触し、ドア部に傷をつけた。 |
| 3 | 令和6年 9月20日 (水) 11:00頃 | 男 | 富士町1丁目の公園除草(機械)作業中に、刈り払い機(チップソー使用)により、トイレの壁に設置されている水道メータの水道遠隔電送線を誤って切断した。 |
| 4 | 令和6年 9月28日 (土) 10:00頃 | 男 | 中央町1丁目の駐車場除草(機械)作業中に、エンジン芝刈り機(防護ネット使用)により作業中、芝刈り機による飛び石により隣接する民家の玄関ガラスを損傷させた。 |